



始業式



4月9日(月)に始業式を行いました。

式では校長先生から、選抜大会の大阪桐蔭と和歌山智弁の試合や柔道の阿部兄弟の活躍についてふれながら、「才能以上に努力することが大切で有り、この努力することも一つの才能

であり、この努力する才能というのはみんなに平等に与えられている唯一のものだ」と話をされました。話の後半では、今年度が本校創立百周年であることを受け、「君たちもこの節目の年に何ができるか考え実行して、本校を盛り上げてください。」「君たち1人1人が串本古座高校の広告塔です。」という話がありました。

始業式後はHRにもどり、各担任から話がありました。生徒諸君らはもちろん、担任の先生も思いを新たにされたことと思います。また新しい年が始まりました。



年度始め

始業式、入学式のあとも、新任式や対面式、クラブ結成式と、式が続きます。

4月11日には体育館にて、新入生と在校生の対面式と生徒会アセンブリーが行われました。対面式では、新入生と在校生が向かい合い、生徒会長の高田紅恋君が新入生を歓迎する言葉を述べました。それを受けて、新入生代表の藪根愛音さんが「自分自身で道を切り開いていく、その一歩がこの串本古座高校です。」「これからはじまる高校生活に大きな期待と、少しの不安を抱いているので、ご指導のほど、よろしくお願いいたします。」と決意を述べてくれました。



翌12日にはクラブ紹介がありました。文化クラブと体育クラブ、あわせて18のクラブが、色々な工夫を凝らし、新入生の勧誘を行いました。

4月18日と19日にクラブ結成式を行い、平成30年度の串本古座高校串本校舎が始まりました。



入学式



4月10日(火)は入学式でした。式では校長先生から、「もっとも感性豊かで、もっともエネルギー豊かなこの時期をどう過ごすかで、その後の人生を大きく左右することになるので、本校で過ごす一日一日を充実したものにしてほしい」という話があり、その上で「将来の夢・自分の志の実現に向けて努力を続けてほしい」ということと、「思いやりのある学校生活を送ってほしい」という話をされました。

また、入学生宣誓では野田彩加さんが、力強く宣誓してくれました。

式が終わってからあと各教室に戻り、担任の先生から最初のHRがありました。

このマンスリーを読んでいる今は、入学して1ヶ月くらいたったと思います。もう、新しい生活に慣れましたか。もちろん早く慣れて欲しいのですが、その一方で、この時の初心を忘れずに頑張ってください。



勝山真葵子先生

(4月から串本校舎に来られた勝山先生の紹介です)

串本古座高校のみなさんこんにちは。今年度より串本校舎にかわってきました勝山真葵子(かつやままきこ)です。昨年までは古座校舎に勤務していました。教科は保健体育を担当させていただきます。

串本校舎に来て約1ヶ月が経とうとしていますが、毎朝、元気に「おはようございます」の挨拶で校門をくぐる生徒みんなと一日が始まり、勉強やクラブ活動に一生懸命に取り組む姿に先生も「一緒に頑張ろう」と元気をもらって過ごしています。これからももっと皆さんと一緒に過ごす時間を大切にしていきたいと思っています。どうぞよろしくお願い致します。



創立百周年

串本古座高校の前身となる串本実業学校・古座実業学校は、ともに大正7(1918)年開校。今年で創立百周年となります。記念式典は11月17日(土)に開催しますが、その他の記念行事とあわせて、詳細はあらためて連絡します。また記念事業の一環として、本校のPVのコンペも行っています。多くの応募を待っています。

くろしお塾

本年度から、校内塾(くろしお塾)が始まります。すでに英検講座と数学の質問受付講座の募集が始まっています。引き続き、色々な講座を開講します。積極的に参加して下さい。全て費用は、無料です。

5月行事予定

5月14日(月)	テスト開始	
17日(木)	テスト終了	総体壮行会
19日(土)	くろしお塾	英検講座
22日(火)	応募前サマー	企業ガイダンス
26日(土)	くろしお塾	英検講座

今日の「海洋環境」（2年生グローバルコースの）の授業は、学校の近くにある水彩試験場で行いました。試験場では2班に分かれ、ひとつは水産試験場の業務説明と施設見学、もうひとつは串本で採れる海草の分類体験をしました。試験場ではスマガツオが飼育されています。えさのプランクトンも培養している。沖合の海水温分布衛星で観測していてホームページで公開している。図鑑を見ながら同定。串本の海草。ひじきは茹でると緑色になる。

「自分自身で道を切り開いていく、その一歩がこの串本古座高校です。」「これからはじまる高校生活に大きな期待と、少しの不安を抱いているので、ご指導のほど、よろしく願いたします。」